施設名				札幌コン	ベンション	ノヤンター			
会場名	A会場	B会場	C会場			F会場	G会場	H会場	会場
				D会場	E会場				
フロア	1F 性叫合業相	1F	1F	1F	1F 104+105会議室	1F	1F	2F	2F
部屋名 8:00	特別会議場	大ホールA	中ホールA	中ホールB	104+105会議至	107会議室	108会議室	小ホール	204会議室
8:30	8:20-8:30 開会式	EV 0.20 40.20	0.20 40.20	0.20 40.20		0.20.40.20	0.20 40.20	A 000 4000	0.20 40.20
9:00	8:30-10:30 一般 シンポジウム1 精神科医療におい てロボットがこれ	図 8:30-10:30 委員会企画 シンポジウム1 精神障害の労災認 定基準改正を機に	8:30-10:30 一般 シンポジウム2 ガイドライン+ α:プロフェショ	8:30-10:30 一般 シンポジウム3 従来の精神疾患の 背景に潜む、大人の	9:00-10:20 世界各国の	8:30-10:30 一般 シンポジウム4 ポストコロナ時代 における不安症の	8:30-10:30 一般 シンポジウム5 いま、統合失調症 診断の際に留意す	無 8:30-10:30委員会企画シンポジウム2〔日本精神神経学会倫理教育研修会	8:30-10:30 委員会企画 シンポジウム3 向精神薬は本当に 有益か?:向精神薬
9:30	から治療場面で果 たしていく役割 S1-1~S1-5	医師の働き方改革 や職域の自殺予防、 そして現場ででき る介入を考える	ナルな薬物療法を 目指して S2-1~S2-5	トラウマへの対応 S3-1~S3-4	若手精神科医との 国際交流企画	展望と課題:国民 のメンタルヘルス にどう関わってい くのか	べき疾患・状態 :症状や病態の近似と類似 S5-1~S5-4	対象セッション〕 当事者参加型の倫 理委員会の実現に 向けて:当事者・家	の有効性と安全性 のエビデンスはど のように評価され るべきか
10:00	OD無	CS1-1~CS1-4 (産業保健に関する委員会)				S4-1~S4-5		族・医療者からの 工夫と提案 CS2-1~CS2-5 (研究倫理委員会)	CS3-1~CS3-5 (薬事委員会)
10:30	OUM								
11:00 11:30	10:45-11:45 教育講演1 学術出版における 学会誌の役割 :PCNが目指すもの	10:45-12:45 能登地震の 現状と支援状況・ 課題に関する	10:45-12:45 一般 シンポジウム9 精神科医療における ギフテッドの視点	10:45-12:45 一般 シンポジウム10 Long COVIDに潜む 身体症状症:内科		10:45-12:45 Fellowship Award Symposium1	10:45-12:45 一般 シンポジウム11 多職種協働で共有 するために、名も	10:45-11:45 教育講演3 大人のADHDを めぐって EL3	10:45-12:45 委員会企画 シンポジウム6 神経性やせ症:発 症早期から慢性期
12:00	EL1 11:45-12:45 教育講演2	緊急シンボジウム 2024年能登半島地 震の被災地におけ る精神保健医療の	S9-1~S9-5	医および精神科医 の視点から S10-1~S10-4		Suicide Prevention (自殺予防) FAS1-1~FAS1-4 (国際委員会)	ない仕事に名前を 付けていこう! S11-1~S11-4	11:45-12:45 先達に聴く1	までの包括的な精 神科治療 CS6-1~CS6-5
12:30	明日から実施可能な 睡眠・生活リズムの 調整法 EL2	状況 ES1~ES5						摂食障害と取り組 んで43 年: 外来治 療を中心に PM1	(摂食障害治療に関する 特別委員会)
13:00									
13:30	13:25-14:25 教育講演4	超 13:25-15:25 一般	13:25-15:25 委員会企画	13:25-15:25 委員会企画	13:25-15:05 ワークショップ2	13:25-15:25 Fellowship	13:25-15:25 一般	13:25-14:25 先達に聴く2	13:25-15:25 一般
14:00	統合失調症の理解 と支援のこれまで とこれから EL4	シンポジウム17 精神科医・産業医 の意見申述 その 方法と倫理	シンポジウム7 コンサルテーショ ン・リエゾン場面 における精神療法	シンポジウム8 精神疾患をもつ女性と子育で:困難 に寄り添う支援を	対応困難例におけ る効果的なリエゾ ンとは:より早期 から、幅広く、能動	Award Symposium2 Suicide Prevention (自殺予防)	シンポジウム18 社会認知機能(他 者の意図や感情を 理解する力)をど う評価し、臨床に	精神医学史における単一精神病論 PM2	シンポジウム19 摂食障害支援拠点 病院の拡がりと 課題
14:30	14:25-15:25 教育講演5 Prodromal 期のDLBに	S17-1~S17-4	について CS7-1~CS7-5 (精神療法研修委員会)	考える CS8-1~CS8-4 (男女共同参園委員会)	_{WS2} 【事前申込制】	FAS2-1~FAS2-4 (国際委員会)	う評価し、臨床に 活かすか S18-1~S18-4	14:25-15:25 先達に聴く3 真に役立つ森田療法	S19-1~S19-4
15:00	おける精神症状の特徴と治療のポイント ELS			OD無	OD無			共に役立 フ**ロ原法 : レジリエンスを育て 引き出す視点から PM3	
15:30									
16:00	15:40-17:40 一般 シンポジウム26		15:40-17:40 一般 シンポジウム28	15:40-17:40 一般 シンポジウム29	15:40-17:20 ワークショップ3 精神科医が脳波を 学ぶ	15:40-17:40 Fellowship Award Symposium3	15:40-17:40 一般 シンポジウム30 若者のメンタルへ	15:40-17:40 委員会企画 シンポジウム10	15:40-17:40 委員会企画 シンポジウム11
16:30	精神医学領域にお ける生成AI (ChatGPTを含む) の活用:業務効率	市販薬乱用・依存の 実態・治療・対策 :いま若者たちに何 が起きているのか?	現場を変えうる せん妄研究最前線 528-1~528-4	患者からその子ど もへ:精神科主治 医の気づきから広 がるヤングア	:基礎と臨床 WS3	Suicide Prevention (自殺予防) FAS3-1~FAS3-4	右者のメンタルへ ルス問題の現実と 対応:大学キャン パスを拠点に	こどもの自殺を めぐって CS10-1~CS10-4 (児童精神科医療研修委員会)	医療倫理の四原則 から考えるオンラ イン診療 CS11-1~CS11-4
17:00	化から自殺予防研 究まで S26-1~S26-4	S27-1~S27-4		ラー支援 529-1~529-4	OD無	(国際委員会)	\$30-1~\$30-4		(医療倫理委員会)
17:30									
18:00									
18:30									
19:00									
19:30									
20:00									

産…日本医師会認定産業医制度産業医学研修会対象セッション **倫**…日本精神神経学会倫理教育研修会対象セッション

札幌コン	ベンション	センター	札幌市産業振興センター							
J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	ポスター会場	会場名	
2F	2F	2F	2F	2F	2F	3F	3F	2F	フロア	
201+202会議室	206会議室	207会議室	セミナールームA	セミナールームB	セミナールームC	セミナールーム1	セミナールーム2	体育実習室	部屋名	
									8:00	
8:30-10:30 一般	8:30-10:30 委員会企画		8:30-10:30 一般	8:30-10:30 委員会企画	8:30-9:30 一般演題(口演)1	8:30-10:30 一般	8:30-9:30 一般演題(口演)2	8:30-12:45 ポスター	8:30	
シンポジウム6 多様性を促進する 精神障害者雇用と 企業支援の戦略	シンポジウム4 性別不合を持つ 人々が直面する困 難について		シンポジウム7 ミスマッチ陰性電 位の精神疾患パイ オマーカー活用の	シンポジウム5 論文作成にあたって のラストオーサーの 役割	ECT・TMS など(1) 1-01-1~1-01-5	シンポジウム8 うつ病シンギュラ リティ:ガイドラ インだけでは立ち	コンサル・リエゾン 1-02-1~1-02-5	掲示・閲覧	9:00	
:Individual Placement and Supportにおける 企業連携	CS4-1~CS4-5 (性別不合に関する委員会)		現状 S7-1~S7-4	CSS-1~CSS-4 (精神神経学 雑誌編集委員会)	9:30-10:30 一般演題(口演)3 ECT・TMS など(2)	向かえない臨床の ために S8-1~S8-3	9:30-10:30 一般演題(口演)4 精神医学アラカルト		9:30	
S6-1~S6-4	OD無	10:00-12:40 ワークショップ1	OD無		1-03-1~1-03-5		1-04-1~1-04-5		10.00	
10.15.10.15		複雑事例を通して 学ぶ自殺予防の エッセンシャルズ		40.45.40.45	40.45.44.45	40.45.40.45	40.45.44.45		10:30	
10:45-12:45 一般 シンポジウム12 ダイバーシティ次	10:45-12:45 一般 シンポジウム13 メンタルヘルス支	WS1 (自殺予防に関する委員会) 【事前申込制】	10:45-12:45 一般 シンポジウム14 東洋と西洋の知から	10:45-12:45 一般 シンポジウム15 治療や支援につな	10:45-11:45 一般演題(口演)5 依存症 1-05-1~1-05-5	10:45-12:45 一般 シンポジウム16 向精神薬と自動車	10:45-11:45 一般演題(口演)6 気分障害(1) 1-06-1~1-06-5		11:00	
世代へのバトン :真に役立つ精神 医学のために	援とダイバーシ ティ:LGBTQ+、留 学生、在日コリア		精神療法を深める :あるがままとマイ ンドフルネスの一般	がりにくい人への アウトリーチ S15-1~S15-4	11:45-12:45	運転:エビデンスの 実装と添付文書で の適切な注意喚起	11:45-12:45		11:30	
S12-1~S12-4	ンへの支援に焦点 をあてて S13-1~S13-3		臨床への活用 S14-1~S14-4	313-1 -313-4	一般演題(口演)7 COVID-19 関連 1-07-1~1-07-5	S16-1~S16-4	一般演題(口演)8 気分障害(2) 1-08-1~1-08-5		12:00	
		OD無							12:30	
									13:00	
13:25-15:25 委員会企画	13:25-15:25 一般	13:25-15:25 一般	13:25-15:25 一般	13:25-15:25 一般	13:25-15:25 一般	13:25-15:25 一般	13:25-14:25 一般演題(口演)9	13:25-14:25 一般演題	13:30	
シンポジウム9 精神科外来における「自立支援」を考 える	シンボジウム20 性別不合/性別違和 に対するガイドラ インに準拠した診療:第5版に至る過	シンボジウム21 精神鑑定、やって みませんか? 521-1~521-4	シンポジウム22 メディア×メンタ ルヘルス3.0:どう 協働すべきか	シンボジウム23 精神科領域におけ る脳波活用の臨床 と将来を語る	シンボジウム24 非定型精神病とカ タトニアを見つめ 直す	シンボジウム25 アルコール・薬物 使用で問題のある 人たちを診るため には:ハームリダ	児童・思春期(1) 1-09-1~1-09-5	(ポスター) 1~3	14:00	
CS9-1〜CS9-5 地域ケアにおける自立支 援のあり方検討委員会)	根・第3版に主る地程と今後の展望 520-1~520-3 (性別不合に関する委員会)		S22-1~S22-3	S23-1~S23-5	S24-1~S24-4	たは・ハームリッ クションの理念を 取り入れた対応 S25-1~S25-4	14:25-15:25 一般演題(口演)10 児童・思春期(2)	14:25-15:25 一般演題 (ポスター) 4~6	14:30	
	OD無			OD無			1-010-1~1-010-5	4~6		
15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-16:40	15:40-16:40	15:30	
一般 シンポジウム31 わが国発信の自殺 予防のための大規	一般 シンポジウム32 うつ病日常臨床に 活用したい幅広い	一般 シンポジウム33 医学教育に活かす 精神病理学	一般 シンポジウム34 解離症・機能性神経 症状症(転換性障害/	一般 シンポジウム35 オープンダイアロ グが日本の精神医	一般 シンポジウム36 子供の司法精神医 学(2):触法行為	一般 シンポジウム37 役に立つポジティ ブ精神医学の現在	一般演題(口演)11 児童・思春期(3) 1-011-1~1-011-5	一般演題 (ポスター) ^{7~9}	16:00	
模臨床試験・ ACTION-J研究の展 開と社会実装 S31-1~S31-3	アプローチ 532-1~532-5	S33-1~S33-4	変換症)を取り巻く 最近の話題:診断から治療,心理社会的 支援まで	療に与えるインパ クト:真に役立つ ものとなるには S35-1~S35-5	を働いた少年と児 童精神医学 536-1~536-4	の活用性と今後の 発展性 S37-1~S37-4	16:40-17:40 一般演題(口演)12	16:40-17:40 一般演題	16:30 17:00	
3.1.3			S34-1~S34-4		OD無		自殺対策 1-012-1~1-012-5	(ポスター) 10~12	17:30	
					- 7/10				18:00	
									18:30	
									19:00	
									19:30	
									19:50	
									20:00	

- 10 -

①…日英同時通訳あり OD無…オンデマンド配信対象外

施設名				札.幌コン	ベンション	ノヤンター	90.7		ASID/530/1
会場名	 A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	一
707	1F	1F	1F	1F	1F	1F	1F	2F	2F
部屋名	特別会議場		中ホールA		104+105会議室	107会議室	108会議室	小ホール	204会議室
8:00	付別公戒物	大ホールA	中小一ルA	中ホールB	104十105云碳至	10/云磯至	108云磯至	71/1/-/1/	204云碳至
8:30	8:30-10:30	图 8:30-10:30	8:30-10:30	8:30-10:30		8:30-10:30	8:30-10:30	8:30-10:30	8:30-10:30 ***
9:00	受賞報告会	一般 シンポジウム38	一般 シンポジウム39	一般 シンポジウム40	9:00-10:20	一般 シンポジウム41	一般 シンポジウム42	一般 シンポジウム43	委員会企画 シンポジウム12
0.00		医療従事者のメンタ ルケアに向けたさま ざまな取り組み	精神医療における 身体科領域の生涯 教育のためのAI・	スポーツチームドク ターとしての精神科 医トップアスリー	世界各国の 若手精神科医との	「心の病が治る」とは どのようなことか? S41-1~S41-4	精神科医療従事者 からみる人権、法 律家から見る精神	精神科教急・急性期 の興奮に対する最 良の対応法とは?	日本における自殺 の問題点 CS12-1~CS12-4
9:30		S38-1~S38-5	IT・アプリ技術の活 用について	トに精神医学はどう 関わるべきか	国際交流企画	3111 3111	科医療 S42-1~S42-3	精神薬理学・病棟管 理・行動制限最小化 の観点から	(自殺予防に関する委員会)
10:00			S39-1~S39-6	S40-1~S40-5				S43-1~S43-4	
10:30			OD無	OD無					
10.50	10:45-11:45	10:45-12:45	10:45-12:45	10:45-12:45		10:45-12:45	10:45-12:45	10:45-12:45	10:45-12:45
11:00	会長講演 真に役立つ精神医学	一般 シンポジウム49	一般 シンポジウム50	一般 シンポジウム51		Fellowship Award	一般 シンポジウム52	一般 シンポジウム53	一般 シンポジウム54
11:30	:当事者の人生の分岐点 に立ち会うということ PL	日常診療でゲー ム・ネット依存に	ECT地域連携システ ムの構築とその将	精神疾患を理解する 視点の多様化が研		Symposium4 Case Vignette	分散型臨床試験の 促進を目指して:日	卒前から卒後への シームレスな医学教	がん患者自殺予防 への取り組み
	11:45-12:45	対応するために S49-1~S49-5	来像:ECTの均てん 化に向けて S50-1~S50-5	究、日常臨床、精神鑑 定に及ぼす影響 : DSM-5/ICD-		: Late-life Depression (ケースビネット	本脳科学関連学会 連合・タスクフォー スからの提言	育に精神医学が真に 役立ちうるには S53-1~S53-5	S54-1~S54-3
12:00	特別講演1 Psychiatry and suicide prevention		330-1-~330-3	11/RDoC SS1-1~SS1-4		(アースピネット :老年期うつ病) FAS4-1~FAS4-4	S52-1~S52-5	333-1~333-3	
12:30	SL1					(国際委員会)			
13:00	•								
13:30	13:25-15:25 会長企画	13:25-15:25 委員会企画				13:25-15:25 委員会企画	13:25-15:25 一般	13:25-15:25 委員会企画	13:25-15:25 一般
14:00	シンポジウム1 東アジアの自殺対	シンポジウム14 災害派遣精神医療				シンポジウム15 マイノリティのメ	シンポジウム61 精神・神経疾患と	シンポジウム16 研究のコ・プロダ	シンポジウム62 新たな精神科作業
1420	策における national policyと 現況	チームDPAT発足 から10年、これか らの災害精神支援				ンタルヘルス CS15-1~CS15-5	てんかんの病態的 関連性Update	クションを通じた 学会の組織変革	療法の方法論:作 業療法の意義と価 値を再考する
14:30	PS1-1~PS1-3	の課題と展望 CS14-1~CS14-5				(国際委員会)	S61-1∼S61-5	CS16-1~CS16-6 (アンチスティグマ委員会)	S62-1~S62-4
15:00		(災害支援委員会)							
15:30	0								
	15:40-16:40	超 15:40-17:40			15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40	15:40-17:40
16:00	特別講演2 Sustainable	一般 シンポジウム69			Leaders Round Table	一般 シンポジウム70	一般 シンポジウム71	委員会企画 シンポジウム17	一般 シンポジウム72
16:30	Mental Health Services SL2	リカバリーにおけ る働くことの意義 とは			各国精神医学会リー ダーの話し合い (国際委員会)	地域で生活する当 事者のリカバリー に寄与する精神科	集団精神療法と出 会うには一教育と 研修,そして実践へ	日本精神神経学会 の「精神疾患の克 服と障害支援にむ	認知機能障害の評 価・介入研究の最 前線:患者のリカ
17.00	16:40-17:40 教育講演6	S69-1~S69-4			(国際安員五)	作業療法の視点 570-1~570-4	S71-1~S71-4	けた研究推進の提 言」がもたらした もの	バリーを実現する 多様なアプローチ
17:00	Complex PTSD :概念を知り臨床							CS17-1~CS17-5 (精神医学研究推進委員会)	S72-1~S72-5
17:30	に生かす EL6	OD無							
18:00									
			18:00· 懇業	-20:00 見会					
18:30									
19:00									
10.20									
19:30									
20:00									

- 12 -

産…日本医師会認定産業医制度産業医学研修会対象セッション

2F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 3F 3F 3F 2F 2F 2F 2F 3F 3F 3F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 3F 3F 3F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 2F 3F 3F 3F 2F	札幌コン	ベンション	/センター		朴	.幌市産業	振興センタ	z —		施設名
201+202金属室 200合金属室 200合金属室 200合金属室 200合金属室 200合金属室 200合金属室 200合金属室 200合金属 200	J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	0会場	P会場	Q会場	ポスター会場	会場名
### 201-1030 ##	2F	2F	2F	2F	2F	2F	3F	3F	2F	フロア
2-3-1-23	201+202会議室	206会議室	207会議室	セミナールームA	セミナールームB	セミナールームC	セミナールーム1	セミナールーム2	体育実習室	部屋名
8-30-10-20										8:00
10/45-1245	委員会企画 シンポジウム13 精神鑑定を学ぶ :精神障害の犯行	一般 シンポジウム44 日常の精神科診療 の中で家族療法の	ワークショップ4 うつ病を有する女 性患者の妊娠・出 産にどう対応する	一般 シンポジウム45 精神科へき地医療克 服のための処方箋	一般 シンポジウム46 臓器移植と緩和ケ アのリエゾン精神	一般 シンポジウム47 嗜癖性障害への内 観療法	一般 シンポジウム48 児童臨床における短 い診察時間の中での	一般演題 (口演) 13 社会精神医学(1)	一般演題 (ポスター)	9:00
1045-1245	(機序)をどのよう に説明するか? CS13-1~CS13-4	するか:摂食障害・ ADHD/ASD・うつ 病・認知症編	通して考える	S45-1~S45-5		S47-1∼S47-4	夫:知識を実臨床に 適正化し、最大の効 果を目指す	一般演題 (口演) 14 社会精神医学(2)	一般演題 (ポスター)	9:30
一般	OD無			OD無						10:30
13/25-15/25 13/25-15/25	一般 シンポジウム55 患者満足度の高い	一般 シンポジウム56 嗜癖行動に真に役 立つ条件反射制御	ワークショップ5 児童精神医学の作 法と学び方:新た に児童精神医学を	一般 シンポジウム57 認知行動療法の臨床 現場への普及におけ	一般 シンポジウム58 周産期メンタルヘル ス領域における治療	一般 シンポジウム59 精神科と脳神経内 科の壁について考	一般シンポジウム60精神科治療の引き出しが増やせる基本的	一般演題(口演)15 神経症(1)	一般演題 (ポスター)	11:00 11:30
13:25-15:25	S55-1~S55-4		WS5 (児童精神科医療研修委員会)	展を目指して	たな治療実践		門医が考える精神科 一般臨床で重宝する 漢方薬	一般演題(口演)16 神経症(2)	一般演題 (ポスター)	12:00
13:25-15:25										
一般 シブボジウム63 精神経際にとって の医療リアーク」 553-1~563-4 一般 リエッノ海神経度 原理の課題 周度期 555-1~563-4 一般 シブボジウム65 日本の情神経度に MSG (事前申込制) 一般 シブボジウム65 日本の情神経度に MSG (事前申込制) 一般 シブボジウム63 日本の情神経度に MSG (事前申込制) 一般 シブボジウム73 (あの方路 556-1~566-4 一般 シブボジウム73 (あの方路 568-1~566-5 一般 シブボジウム73 (あの方路 568-1~566-5 一般 シブボジウム73 (あの方路 568-1~566-5 一般 シブボジウム73 (大ター)1 249-1~249-15 15:40-17-20 -投資日本の自 ・財産の音楽はかまかった 日本の精神経度 リブボジウム75 日本の精神経度 (大学)1 297 (大学)1 249-1~249-25 15:40-17-20 -投資日本の自 ・サンボジウム75 日本の精神経度 リブボジウム75 日本の精神経度 (大学)1 297 (大学)1										13:00
15:40-17:40	一般 シンポジウム63 精神科医にとって の「医療リワーク」	一般 シンポジウム64 デモラリゼーション の精神病理と臨床	ワークショップ6 リエゾン精神科医 が直面する臨床倫 理的課題:周産期	一般 シンポジウム65 日本における精神 療法:受容と展開	一般 シンポジウム66 オキシトシンの向精 神作用と精神疾患治	一般 シンポジウム67 日本の精神科領域 における公衆衛生	一般シンポジウム68今後の精神科臨床における音楽療法の有	一般演題(口演)17 神経生理·画像	一般演題(ポスター) 25~27 初期研修医・学部学生 演題(ポスター)1	13:30 14:00
15:40-17:40	S63-1∼S63-4	S64-1∼S64-5	現場から WS6 【事前申込制】	S65-1~S65-4			みとそれを生かすた めの方略	一般演題(口演)18 睡眠障害	14:25-15:25 一般演題(ポスター) ^{28~29} 初期研修医・学部学生	14:30 15:00
一般 ソポップム73 現代の音楽は神経 現態を開発しるの態 成の存在もたらす のか? 573-1~573-5 フークショップ ランボッウム76 コツ) WS7 一般 シンボッウム76 ランョップ まける部板を等すた 574-1~573-4 一般 シンボッウム76 日本の精神科医 度が (元の存在もたらす のか? 573-1~573-5 シンボッウム76 日本の精神科医 原体理構造の未 (元の存在もたらず のか? 573-1~573-4 一般 ランボッウム76 リカバリーを目指 事が認恵法 (元でのマサーンにの 本部への適用 575-1~575-4 シンボッウム76 ランボッウム76 財が高級板等等な (元のでのマサーンにの 本部への適用 575-1~575-4 一般 特力医学生、研修 医連携の可能性 会際の変化と思想 第26年のア・ビネリの 本部への適用 575-1~575-4 576-1~576-4 東部への適用 575-1~575-4 16:0-17-40 一般護度(木久ター) 表部への適用 575-1~575-4 17:1 2:473-1~248-4 16:1 2:473-1~248-4 17:1 2:473-1~248-4 17:1 2:473-1~248-4 18:1 18:1 18:1	OD無								2-KP2-1~2-KP2-5	15:30
現代の音楽は神経 [医療保護人民]に	一般	委員会企画	ワークショップ7	一般	委員会企画	一般	一般	一般	一般演題(ポスター)	16:00
のか? 573-1~573-5 (請神帝健福社法委員会) コツリ W57 台級的の進歩まで 574-1~574-4 (古519-1~519-4 (開催を得起が表)力) (同常する所任委員会) 576-1~576-4 577-1~577-4 1640-17-40 中間の力 本部への適用 575-1~575-4 17.1 〇の間 〇の間 〇の間 〇の間 17.5 17.5 17.5 18:1 19:1	現代の音楽は神経 発達症児・者の臨	「医療保護入院」に ついて	育ワークショップ :上手な診察の受 け方のコツ(うけ	精神・神経臨床に おける脳核医学画	日本の精神科医療・保健福祉の未	リカバリーを目指 す認知療法	精神科早期介入の社 会実装に向けた産学	発達障害の課題を 持つ医学生、研修	初期研修医・学部学生 演題(ポスター)3	16:30
初期州医学等学士 漢題(ポスター) 4 17:2 18:2 19:2 19	のか?			ら最新の進歩まで	CS19-1~CS19-4 (精神医療・福祉のあり方	ed cognitive therapy: CT-R) の 本邦への適用			16:40-17:40 一般演題(ポスター)	17:00
183 183 193	OD無			OD無	OD無	3/3-1 ~3/3-4			演題(ポスター)4	17:30
19:0										18:00
										18:30
19:										19:00
										19:30
20:4										20:00

施設名				札幌コン	ベンション	ノセンター			
会場名	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	l会場
フロア	1F	1F	1F	1F	1F	1F	1F	2F	2F
部屋名	特別会議場	大ホールA	中ホールA	中ホールB	104+105会議室	107会議室	108会議室	小ホール	204会議室
8:00									
8:30	8:30-10:30	産 8:30-10:30	8:30-10:30	8:30-10:30		8:30-10:30	8:30-10:30	8:30-10:30	8:30-10:30
9:00	一般 シンポジウム78 仮想現実空間と精	一般 シンポジウム79 「職場のうつ」と「プ レゼンティーズム」	一般 シンポジウム80 難しいうつ病・適 応障害の患者をど	一般 シンポジウム81 サイコロジカル・ ファーストエイドを		一般 シンポジウム82 精神科リエゾン専門	一般 シンポジウム83 精神疾患の認知・	一般 シンポジウム84 日本生物学的精神	改めて当事者・家族
9:30	神医学:不登校・ひ きこもり支援にメ タパースをどう活 かすか	:診断間下の発達障 害/グレーゾーン理 解の臨床応用	が輝音の思名をと う理解するか S80-1~S80-4	アゲースドエイドを 用いたCOVID-19に 起因するメンタルへ ルス問題への相談シ ステムの構築	9:30-10:00 世界各国の若手精神科医	医の多様性:臨床か らリサーチへ S82-1~S82-5	社会機能の改善に 役立つ睡眠・覚醒 の知識 583-1~583-5	医学会との合同シ ンポジウム「若手 のための生物学的 精神医学」	中心の多職種協働 を考える:当事者中 心の治療・支援の実 現に向けて
10:00	S78-1∼S78-4	S79-1~S79-3		S81-1~S81-5	との国際交流企画			S84-1~S84-4	CS20-1~CS20-4 (多職種協働委員会)
10:30									
11:00	10:45-12:45 会長企画 シンポジウム2	10:45-12:45 一般 シンポジウム88	10:45-12:45 一般 シンポジウム89	10:45-12:45 一般 シンポジウム90		10:45-12:45 一般 シンポジウム91	10:45-12:45 一般 シンポジウム92	10:45-12:45 委員会企画 シンポジウム23	10:45-12:45 委員会企画 シンポジウム24
11:30	都道府県及び市町 村における自殺対 策のイニシアチブ :自治体首長の果	複雑性PTSDのもた らした臨床的意義 S88-1~S88-5	実はこんなに使え る森田療法 S89-1~S89-4	サイコオンコロ ジーにおける新た な診断、治療開発		「対応に迷う患者」 とどう関わるか 591-1~591-4	精神科領域におけ る身体合併症を再 考する	ICD-11における鑑 別診断:診断要件 と臨床的判断	精神疾患の神経科 学の最前線 CS24-1~CS24-4
12:00	たす役割 PS2-1~PS2-3			研究の最前線 S90-1~S90-4			S92-1~S92-4	CS23-1~CS23-5 (ICD-11委員会)	(PCN編集委員会)
12:30		OD無							
13:00									
13:30	13:15-14:30 市民公開講座					13:15-15:15 一般 シンポジウム97	13:15-15:15 委員会企画 シンポジウム27	13:15-15:15 委員会企画 シンポジウム28	13:15-15:15 一般 シンポジウム98
14:00						アルコール依存症 の臨床現場を変革 する:次世代のア ルコール依存症臨	精神科領域を取り 巻く医療DXの現状 と今後 CS27-1~CS27-5	若手精神科医のた めの臨床研究事始 め(第二弾):論文 化の際の英語、統	自殺未遂者ケアの いま 598-1~598-4
14:30	OD無					床家を育む研修プ ログラム S97-1~S97-5	C327-1 ¹⁰ C327-3 (医療DXに関する委員会)	計解析、査読の壁 を超える CS28-1~CS28-3 (PCN Reports編集委員会)	
15:00								(Correports and Association	
15:30	15:30-16:00	15:30-19:10		-18:40					
16:00	表彰式 16:00-16:10 閉会式	指導医講習会 (事前予約制)	生涯教育 (事前音	育研修会 予約制)					
16:30									
17:00									
17:30									
18:00									
18:30									
19:00									
19:30									
20:00									

- 14 -

産…日本医師会認定産業医制度産業医学研修会対象セッション

札幌コン	ベンション	センター	札幌市産業振興センター								
J会場	K会場	L会場	M会場	N会場	O会場	P会場	Q会場	ポスター会場	会場名		
2F	2F	2F	2F	2F	2F	3F	3F	2F	707		
201+202会議室	206会議室	207会議室	セミナールームA	セミナールームB	セミナールームC	セミナールーム1	セミナールーム2	体育実習室	部屋		
									8:00		
8:30-10:30 委員会企画	8:30-10:30 委員会企画	8:30-10:10 ワークショップ8	8:30-10:30 一般	8:30-10:30 一般	8:30-9:30 一般演題(口演)19	8:30-10:30 一般	8:30-9:30 一般演題(口演)20	8:30-9:30 一般演題	8:30		
シンポジウム21 認知症の医・倫理・法 CS21-1~CS21-5 (認知症委員会)	シンポジウム22 本邦における脳刺 激療法の到達点と 今後の展開	措置診察実践セミナー(平成30年ガイドライン・令和5年法改正準拠) WS8	シンポジウム85 アルコール使用 障害の社会問題・ 健康問題 885-1~S85-5	シンボジウム86 小児期逆境体験の 中長期的影響と 支援を再考する	摂食障害 3-019-1~3-019-5	シンポジウム87 賛否両論ある病気 (Contested illness) への対応 S87-1~S87-4	統合失調症(1) 3-O20-1~3-O20-5	(ボスター) 35~37	9:00		
	CS22-1~CS22-4 (精神科医療機器委員会)	【事前申込制】	585-1~585-5	S86-1~S86-4	9:30-10:30 一般演題(口演)21 精神保健·福祉 3-021-1~3-021-5	58/-1~58/-4	9:30-10:30 一般演題 (口演) 22 統合失調症(2) 3-022-1~3-022-5	9:30-10:30 一般演題 (ポスター) 38~40	10:00		
									10:30		
10:45-12:45 委員会企画シンポジウム25 地域の課題解決に	10:45-12:45 委員会企画 シンポジウム26 われら精神科医の	10:45-12:25 ワークショップ9 そこが知りたい! 刑事精神鑑定のコツ	10:45-12:45 一般 シンポジウム93 精神医学における	10:45-12:45 一般 シンポジウム94 微量リチウムのも	10:45-12:45 一般 シンポジウム95 地域精神医療に役	10:45-12:45 一般 シンポジウム96 認知症の臨床に役	10:45-11:45 一般演題(口演)23 認知症(1) 3-023-1~3-023-5	10:45-11:45 一般演題 (ポスター) 41~43	11:00		
むけた精神科急性 期医療 CS25-1~CS25-4 (急性期治療のあり方 検討委員会)	生きる道 2:精神科 医のキャリア形成 CS26-1~CS26-5 (精神科医・精神科医療の 実態把握委員会)	WS9 (司法精神医学研修委員会)	Measurement based careの必要性 S93-1~S93-4	つ可能性を考える :研究と臨床の前 線から 594-1~594-4	立てる「浦河べて るの家」の精神科 クリニカル・パー ルの探究 595-1~595-5	立つ神経心理と神 経病理:アルツハ イマー病とレビー 小体病 596-1~596-4	11:45-12:45 一般演題(口演)24 認知症(2)	11:45-12:45 一般演題 (ポスター)	11:30		
	OD無						3-024-1~3-024-5	44~45	12:30		
									13:0		
13:15-15:15 委員会企画 シンポジウム29 親子・学校・女性の	13:15-15:15 委員会企画 シンポジウム30 日本精神神経学会は	13:15-14:55 ワークショップ10 映像で学ぶ初診面接 :薬物療法を拒む/望 まない患者編	神経発達症と神経	自己免疫性脳炎/自	13:15-15:15 一般 シンポジウム101 児童精神保健福祉	口腔領域の難治性	13:15-14:15 一般演題(口演)25 地域精神医療 3-025-1~3-025-5	13:15-14:15 ポスター撤去	13:30		
支援って?:機関 を越えてつながり 支えていく CS29-1~CS29-4 (親子・学校・女性に 関する委員会)	精神科領域のガイド ラインにどのように 関与すべきか CS30-1~CS30-5 (ガイドライン検討委員会)	WS10 (精神療法研修委員会)	多様性 S99-1~S99-5	己免疫疾患と精神 科臨床 S100-1~S100-4	の地域対応力の向 上:児童精神科診 療所と地域連携に よる子どもを支え る基盤づくり \$101-1~\$101-4	疼痛に対し精神科 医は何をすべき か?:歯科医と精 神科医によるケー スの検討と考察 \$102-1~\$102-4	14:15-15:15 一般演題(口演)26 器質·症状性精神障害		14:30		
			OD無		3101-1 -3101-4	3102-1 -3102-4	3-026-1~3-026-5		15:00		
			UUM						15:30		
									16:00		
									16:30		
									17:0		
									17:30		
									18:00		
									18:30		
									19:00		
									19:30		
							1		20:00		